

■景観計画(立面図)

1)景観計画について

- ・計画地は練馬区景観計画で「街なか住まい景観ゾーン」に位置する。
- ・景観街づくりの方針「豊かな公園緑地が整備された調和のあるまちなみを形成」に基づき、中高層住宅団地や道路基盤の整った中高層住宅を主とした区域という特性に配慮した計画を行う。
- ・練馬区景観計画の公共施設の景観整備に基づいた計画を行う。

①周辺環境に配慮した景観・外観計画

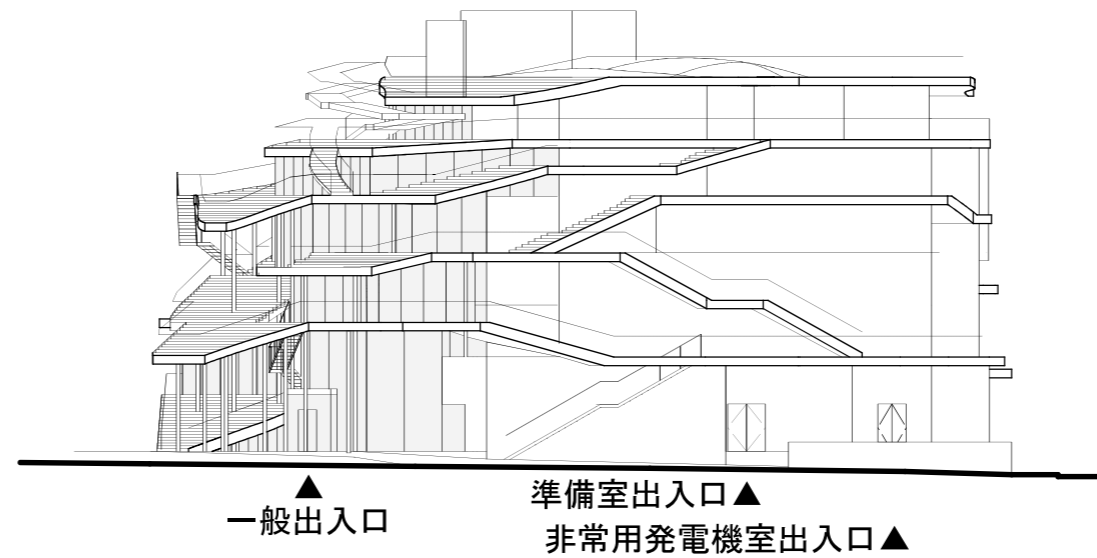
- ・南北に長い敷地に建つため、南北に長くなりがちな建物の両端部を低く抑えることで、近隣への圧迫感や日照に配慮した計画とする。
- ・道路境界線沿いには、道路から見える位置に植栽を設け緑に囲まれた景観に寄与する計画とする。
- ・駐車場や駐輪場は、目立たないように植栽などを配置する。
- ・西側の室外機置場からの騒音に配慮し、防音壁を設置する。
- ・北側の室外機置場の周囲には人工木のルーバーを設け、景観に配慮する。

②統一感のある景観・外観計画

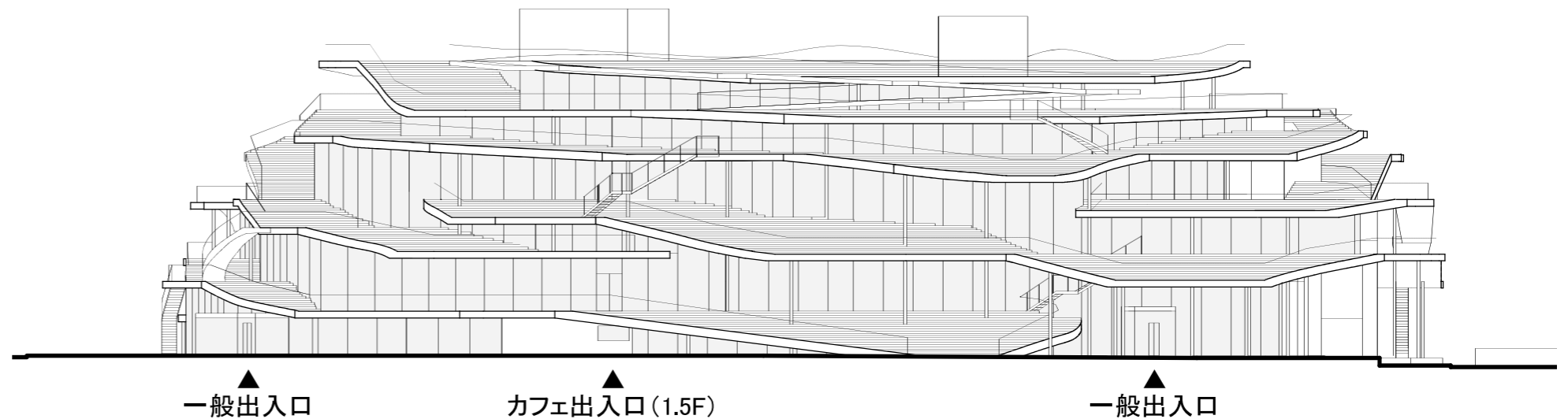
- ・壁面は多くを木質系外壁を採用し落ち着いた色彩計画とする。

③美術の森緑地と調和する外観計画

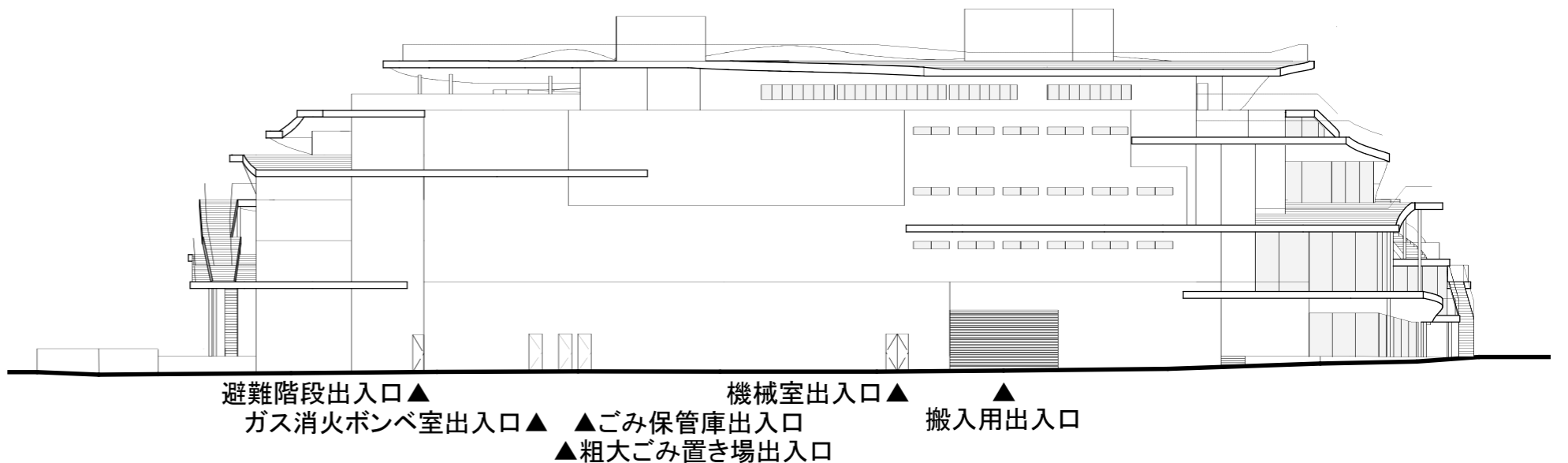
- ・隣接する美術の森緑地との間に、一体的なオープンスペースや植栽を設けるなど緑地と調和する計画とする。
- ・隣接する美術の森緑地に面する外壁はガラス張りとし、連続性を確保する。



北側立面図 S=1/400



東側立面図 S=1/400



西側立面図 S=1/400